

第41回全道小学生アイスホッケー選手権大会
参加チームおよび保護者の皆様へ

日頃より、道連主催・主管大会参加に際して、新型コロナウイルス感染症対策に御理解、御協力をいただいていることにお礼を申し上げます。お陰様で、大会中又は大会に関連しては、感染が確認されていません。

しかし、現在、道では1月15日まで集中対策期間が延長されており、札幌市を中心に感染リスクを回避できない場合における不要不急の外出自粛や市外との不要不急の往来自粛などの行動変容の協力要請がとられています。特に、全道的に医療機関や介護施設などで集団感染が発生するとともに、幅広い世代で感染の広がりが見られ、また、医療機関においては、患者数の増加による病床のひっ迫に加えて、医療従事者の感染などによる人員不足等から緊急時の医療提供に影響を及ぼす可能性も生じているところです。

各種大会の参加状況を見ていますと、具体的に心配される様子も見られますので、第41回全道小学生アイスホッケー選手権大会の開催にあたり、さらなる注意喚起のうえ、感染防止対策を下記の事項も参考の上、徹底いただくようお願いいたします。

この大会の開催にあたって、道連感染対策委員会を開催しました。医師も半数を超える中、単独チームとして小学生最後のチャンピオンシップの大会を、厳しい条件付きの中でもなんとか開催しあげたいというのが、委員の共通した願いでした。是非、参加する選手だけでなく、コーチ、スタッフ、保護者、ご家族、全ての方がこの願いを理解してください。本大会を開催する最低条件が下記に記されています。

度々、お伝えしていますが万全を尽くしても100%防ぎきれないことも理解した上で、いかに濃厚接触者を作らないかということも考慮の上、対処した方が良いとのアドバイスを医師の方から受けていますので、万全を期して大会に臨むようよろしくお願いいたします。

記

1. 『道連主催・主管大会 新型コロナウイルス感染症対応マニュアル』を再読・徹底する。
(道連 HP[ニュース] 参照)
2. 練習場や試合会場へのアクセスにおいては、家庭毎の自家用車の利用を強く推奨する。
 - ・ バスでの移動についてはマニュアル 13 を徹底する。(道連 HP[ニュース] 参照)
3. 注意喚起文書を再読・徹底する。(道連 HP[ニュース] 参照)
4. ミーティングや着替え時のマスク着用を徹底する。
5. 食事中は会話を厳禁とし、会話をする際にはマスクを着用する。(食事時間も考慮する。)

- ・ 大会期間中も外食を避け、弁当などを手配する。
 - ・ 2家族以上が集まっての会食（外食）は行わない。
6. マスクも布マスクではなく、不織布マスクを推奨する。
- ・ 札幌の保健所では、ウレタン/布マスクでは、マスクなしと判断される危険があります。
7. 大会前少なくとも2日間は、感染流行地域の人と交流しない。
8. 試合において、両チーム間での濃厚接触に十分配慮する。
- ・ 試合後に選手同士密接の状況も見られるので注意する。
9. 本大会は、限定付き無観客試合です。
- ・ 観戦は、試合の3日前までに提出をしていただく[観戦者名簿]に名前のある参加申込選手、スタッフの家族および同居人に限定します。
 - ・ 観戦される家族および同居人の方は2週間の健康観察を記録した[健康チェックシート]の提出をお願いします。
 - ・ [観戦者名簿]に名前がない方や、[健康チェックシート]の提出がない方の観戦はご遠慮いただきます。